

軽減税率適用や学校図書館納入などを

衆議院(自民)・府議会(大阪維新)・市会(公明)へ陳情

竹本直一衆議院議員へ陳情

自由民主党

出版物への軽減税率適用を

大阪府書店商業組合(面屋龍延理事長)は平成31年度税制改正問題が自民党税調で最終段階に入ったことを受けて、衆議院大阪第15区選出の竹本直一衆議院議員(党税調幹事・中小企業・小規模事業者政策調査会長)に7月7日書籍・雑誌の軽減税率適用について富田林の地元事務所へ赴き陳情をした。

面屋理事長から、書協・雑協・取協・日書連の連名の「平成31年度税制改正に関する要望」を手交し、陳情レジュメを説明。全国書店新聞7月1日号の活字文化講演合同総会の模様と細田会長の発言を説明した。竹本議員からは、細田会長や河村先生とは懇意にしている、最近の国会議員は本を読まずにスマホの情報で議論をすることから深みのある発言がないとし、本を読むことの重要性を開陳された。自主管理団体による出版物の区分管理も承知しているが、表現の自由の



平成31年度税制改正に関する要望を手交

問題もあり区分けは難しいだろうと見解を述べた。富田林高校で机を並べた



公明党大阪市会議員団へ陳情

議員、今回お世話頂いた元教諭で委員の西崎照明議員と1時間以上にわたって陳情をした。

面屋理事長は大阪の読書率が全国ワースト1位である現状を説明し、14年に亘って読書ノート運動や帯コンの事業を進めてきた経緯と一方書店経営が苦しい中でも現在活動を続けている現状を説明し、読書活動の両輪の社会インフラとしての学校図書館と書店を位置づけ、読書能力の回復が大阪の復権の基礎と説明した。

田上委員長からは学校図書館の納入の現状、とりわけ大阪府で実施されている「見積り合わせ」の弊害を訴え、再販制度の下では町の書店は赤字納入となる実態を説明した。

大阪府本部幹事でもある金沢議員から、国会議員と連携し定価納入の方策を検討しようとの発言があった。

公明党

「見積り合わせ」の弊害を訴え

大阪府書店商業組合は公明党大阪市会議員団に大阪市立小中学校図書館納入問題について陳情を行った。3月26日(月)大阪市会議員面会室にて面屋龍延理事長、副委員長則清ナツミ

事長と田上順一図書館問題委員長は、市会公明党会派代表で大阪市会教育こども委員の金沢一博議員、教育こども委員会委員長西徳人議員、副委員長則清ナツミ

学力向上には読書が大切

門真市に陳情、市長が発言



図書館問題などで門真市長へ陳情

大阪府書店商業組合(理事長面屋龍延)は3月30日宮本一孝門真市長と久木元秀平教育長を市長室に訪問、図書館問題と読書活動について陳情を行った。席上面屋理事長から、大阪組合が14年に亘って大阪読書推進会として読書運動に取り組んできた事と書店の経営の実態を日書連の「実態報告書」をもとに説明をし、門真市の組合員書店は2店だと説明をした。深田図書館担当副理事長から、門真市での図書館と学校図書館での整備費用の問題点、学校図書館の電算化と日書連MARCの実態について説明した。市長からは、読書推進会の帯コンと読書ノートへの門真市の小学校の参加について質問があり、府下での学力のランクが低位置にある事から読書が如何に重要であるかの発言があった。

☆ 募集のご案内 ☆

グループ共済保険制度のご案内
(普通傷害保険)

平成30年度のご案内
組合員のみならずご家族の方までにご利用ください!

- 申込方法: 申込書と写真(2枚)を添付してご提出ください。
- 申込期間: 平成30年8月10日(金)まで
- 有効期間: 平成30年11月1日(木)まで
- 保険料: 月額1,000円(税込)

大阪府書店商業組合

同封資料をご覧ください